

本坊酒造株式会社 プロサッカー選手 大迫勇也氏とアンバサダー契約を締結

本坊酒造株式会社(本社:鹿児島市、社長:本坊和人)は、プロサッカー選手の大迫勇也氏とアンバサダー契約を締結いたしました。今後、本坊酒造では、大迫勇也選手をアンバサダーとして起用したプロモーション、CM広告、ポスターなど各種販売促進ツールを制作・活用し、マーケティング活動を通じてブランド価値向上を目指してまいります。

大迫選手は、鹿児島県南さつま市加世田の出身で、高校時代から U-16、U-17 と各年代の日本代表に選出され、2009 年に Jリーグ 鹿島アントラーズに入団。2014 年より海外に拠点を移し、現在はドイツ・ブンデスリーガ SV ヴェルダー・ブレーメンに所属。日本代表としても活躍する、世界で注目される日本人選手です。

鹿児島県南さつま市加世田が創業の地である本坊酒造は、百有余年に亘り一貫して変わらぬ姿勢、地域に根ざすという創業の精神を今に受け継ぎ、この地より蒸留酒とともに歩みながら発展してきました。現在、鹿児島県、山梨県、長野県の製造拠点で、世界の人々に認められる品質を目指し、世界基準を見据えた誠実かつ独創性のある商品づくりの挑戦を続けています。また、2016 年、創業の地でのウイスキー蒸溜所開設は、この地より世界への新たな挑戦として、世界の蒸留酒ビジネスの一翼を担うブランドを目指しています。

同郷の出身として縁のある大迫選手が、世界の舞台で活躍し、人々の共感を呼び感動させる姿は、弊社の目指す「世界品質」のイメージと合致することから、このたび広告出演などアンバサダーとして起用する契約を結ぶこととなりました。今回の契約により、世界での活躍がますます期待される大迫選手を応援するとともに、本坊酒造のブランド価値の一層の向上を目指してまいります。

【大迫勇也選手 コメント】

「この度、本坊酒造株式会社とアンバサダー契約を結ばせて頂きました。プロサッカー選手として、今は海外でプレーさせて頂いていますが、故郷である鹿児島に貢献したいという思いが、今回、このような形で実現できることを大変嬉しく、光栄に思います。本坊酒造さんの創業地である鹿児島県南さつま市加世田は、僕が生まれた場所であり、とても強い縁を感じています。これから本坊酒造さんと一緒に鹿児島を盛り上げて行ければと思っていますのでよろしくお願いします。」



弊社代表取締役社長 本坊和人と 大迫勇也選手

【大迫勇也選手 プロフィール】



生年月日 1990年5月18日

身長 182cm

出身地 鹿児島県南さつま市加世田

鹿児島城西高校時代から、U-16、U-17と各年代の日本代表に選出される。第87回全国高校サッカー選手権大会では、1大会最多得点記録を更新(10得点)。高校No.1ストライカーとして2009年、鹿島アントラーズに入団。2010年、日本代表に選出される。2011年、ナビスコカップ優勝と大会MVPに選出。2014年、ドイツ・ブンデスリーガのTSV1860ミュンヘンへ移籍し、海外に拠点を移す。現在はドイツ・ブンデスリーガ SVヴェルダー・ブレーメンに所属し、開幕からチームの主力として活躍している。

日本代表として、2014FIFAワールドカップブラジル大会、2018FIFAワールドカップロシア大会に出場。ロシア大会では、日本代表のエースとして全4試合に出場し、第1戦のコロンビア戦では決勝ゴールをあげ、決勝トーナメント進出の立役者として日本代表チームを牽引した。